

第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画「推進指標」の進捗状況(令和3年度実績)

農林水産委員会 配布資料
令和4年8月19日
農政部

参考

基本項目	基準年 (R元年度)	直近 実績 (R3)①	単年度目標 (R3) (R2)	中間目標 (R7) (R3)	最終目標 (R12) (R4)	達成状況 (直近実績①/ 単年度目標 ②)	達成状況 (直近実績①/ 中間目標③)	達成状況 (直近実績①/ 最終目標④)	単年度 達成度 評価
I 時代のニーズに対応した県産食品の安定供給									
1 県民による豊かなみやぎの食と農への理解と地産地消の促進									
①農産物を購入する時、県産産品を選ぶ人の割合(単位:%)	—	90.3	90.3	94.8	99.3	100%	95%	91%	A
②県産食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合(単位:%)	92.0	95.0	92.6	95.0	95.0	103%	100%	100%	A
③食材王国みやぎ地産地消推進店登録数(単位:店)	407	429	418	530	640	103%	81%	67%	A
④農産物直売所販売額(単位:億円)	112	120	121	140	170	99%	86%	71%	B
2 生活様式の変化に対応する県産食品の販売力強化									
⑤食品製造業の製造品出荷額(単位:億円)(※2)	6,576	6,579	6,600	7,000	7,600	99%	94%	87%	B
⑥食品製造業の付加価値額(単位:億円)(※2)	2,197	2,103	2,350	2,550	2,850	89%	82%	74%	B
3 県民への安全・安心な食料の安定供給									
⑦国際水準GAP導入・認証総数(単位:件)	160	161	185	260	340	87%	62%	47%	B
II 次代の人材育成と革新技術の活用による戦略的な農業の展開									
4 みやぎの農業を支える多様な人材の確保・育成									
⑧認定農業者数(単位:経営体)(※1)	6,279	6,026	6,300	6,300	6,300	96%	96%	95.7%	B
⑨農業法人数(単位:経営体)	698	742	760	880	1,000	98%	84%	74.2%	B
⑩アグリビジネス経営体数(単位:経営体)	131	124	135	155	180	92%	80%	68.9%	B
⑪新規就農者数(単位:人)(※1)	158	174	160	160	160	109%	109%	108.8%	A
⑫異業種企業又は県外農業法人の県内への農業参入数(単位:件)	60	75	72	96	120	104%	78%	62.5%	A
⑬家族経営協定数(単位:件)(※1)	729	764	743	770	800	103%	99%	95.5%	A
5 先進技術等を活用した農業生産の効率化と高度化									
⑭高度環境制御機器設置面積(単位:ha)	34	44	39.2	50	80	112%	88%	55%	A
⑮土地利用型農業法人(80ha以上)のアグリテック導入者数(単位:経営体)	18	28	35	68	80	80%	41%	35%	B
⑯普及に移す技術の開発件数(単位:基準年からの累積件数)	13	40	35	80	135	114%	50%	30%	A
6 基盤整備と集積・集約化による農地利用の高度化									
⑰大区画水田整備面積(単位:ha)	35,386	36,034	36,090	37,500	39,300	99%	96%	92%	B
⑱汎用化水田の面積(単位:ha)	78,780	79,474	79,554	81,100	83,100	99%	98%	96%	B
⑲野菜等の高収益作物を導入する新規地区数(単位:基準年からの累積地区数)	4	13	15	30	60	87%	43%	22%	B
⑳耕地利用率(単位:%) (※1)	89.8	90.4	90.0	90.0	90.0	100%	100%	100%	A
㉑担い手への農地集積率(単位:%) (※1)	59.2	60.1	82.0	90.0	90.0	73%	67%	67%	C
7 先進的大規模拠点を核とした園芸産地の確立									
㉒園芸施設設置面積(単位:ha) (※1)	1,045	1,050	1,063	1,100	1,250	99%	95%	84%	B
㉓先進的園芸経営体数(単位:経営体)	90	95	107	140	170	89%	68%	56%	B
㉔加工・業務用野菜の取組面積(単位:ha) (※1)	290	264	456	790	1,240	58%	33%	21%	C
㉕集出荷調整施設導入産地数(単位:事業等導入数)	—	6	2	10	20	300%	60%	30%	A
㉖園芸関係企業の参入数(単位:件)	—	3	5	15	25	60%	20%	12%	C
8 水田フル活用による需要に応じた作物生産の振興									
㉗水田活用による園芸作物の作付面積(単位:ha)	3,536	3,382	3,678	4,247	5,177	92%	80%	65%	B
㉘水稲直播栽培面積(単位:ha)	3,657	3,650	4,000	5,300	7,000	91%	69%	52%	B
㉙大豆の10a当たり収量(単位:kg)	137	202	147	170	200	137%	119%	101%	A
9 生産基盤の拡大による畜産の競争力強化									
㉚大規模肉用牛経営体数(単位:経営体) (※1)	39	51	41	45	60	124%	113%	85%	A
㉛県有種雄牛産子の子牛市場上場頭数割合(単位:%)	52	49.5	52.0	55.0	60.0	95%	90%	83%	B
III ひと・もの・ちえを総動員した持続可能な農村の構築									
10 関係人口と共に創る活力ある農村									
㉜農山漁村交流拡大に取り組んだ企業・団体数(単位:団体)	0	61	30	55	80	203%	111%	76%	A
㉝都市と農村の交流活動事業に参加した人数(関係人口)(単位:人)	284	201	300	320	400	67%	63%	50%	C
11 地域資源を活用した多様ななりわいの創出									
㉞農業生産関連事業の年間総販売額(単位:億円) (※1)	272	269	294	340	400	91%	79%	67%	B
㉟地域の課題解決等に取り組む活動組織の形成数(単位:組織)	97	110	103	125	150	107%	88%	73%	A
12 環境と調和した持続可能な農業・農村づくり									
㊱農村環境保全等の協働活動に参加した人数(単位:人)	58,102	61,014	60,500	68,500	78,500	101%	89%	78%	A
㊲日本型直接支払制度取組面積(単位:ha)	75,208	75,502	74,900	73,900	72,700	101%	102%	104%	A
㊳野生鳥獣による農作物被害額(単位:千円) (※R3速報値)	156,484	174,286	161,883	141,900	116,800	61%	38%	26%	C
13 農業・農村の強靱化による地域防災力の強化									
㊴地震・豪雨対策に取り組む防災重点農業用ため池数(単位:箇所)	0	4	4	9	35	100%	44%	11%	A
㊵整備改修に取り組む湛水防除排水機場数(単位:箇所)	0	3	3	5	22	100%	60%	14%	A
㊶田んぼダムを導入した面積(単位:ha)	26	105	90	330	630	117%	32%	17%	A
㊷機能保全対策に取り組む基幹的な用排水機場数(単位:箇所)	0	2	2	10	34	100%	20%	6%	A
㊸機能更新を行った農業集落排水施設数(単位:箇所)	3	7	8	19	36	88%	37%	19%	B

※1・・・統計調査の調査期間の関係上、直近の確報値である令和2年実績を記載
 ※2・・・統計調査の調査期間の関係上、直近の確報値である令和元年実績を記載
 ※3・・・㉝の指標は、被害額の減少を目標としており、達成率は下記により算定

$$\text{達成率} = \frac{\text{前年度被害額} - \text{当年度被害額 (実績額)}}{\text{前年度被害額} - \text{単年度目標被害額}}$$

達成度評価区分	
A	達成率 100%以上
B	達成率 100%未満～80%以上
C	達成率 80%未満